



MISSION & VISION

不易流行の精神で世界へ茶(CHA)を届ける先駆者であり続ける

カクニ茶藤は1977年に静岡県静岡市で創業しました。

創業者のベンチャー精神を受け継ぎ、志と覚悟を持ち様々な課題や問題に挑戦者としてのプライドを持って、立ち向かっています。

茶の栽培から加工、販売に至る従来のサプライチェーンに新しい風を吹き入れ、永続的なビジネスモデルを構築するため、茶園から最終製品までを網羅したサプライチェーンのバーチカルインテグレーションに力を入れています。

PURPOSE

- ・ お茶の可能性をボーダーレスに広げ、茶を通じて繋がる全ての人の人生が豊かになる世界を目指します
- ・ 世界の消費者とお茶を繋ぐ架け橋となり、お茶作りを次世代へと繋ぎます

Grower / Manufacturer / Creator

Manufacturer

多様化したニーズ
グローバル化に対応

safety

creativity

sustainability

Grower

お茶の栽培を通じて
安心・安全を
お届けします

Creator

持続的なビジネスモデルの構築
革新的な加工技術の確立
新製品の開発



食品安全マネジメントシステム
に関する国際規格



有機JAS認証



USDA(米農務省)認証
オーガニック



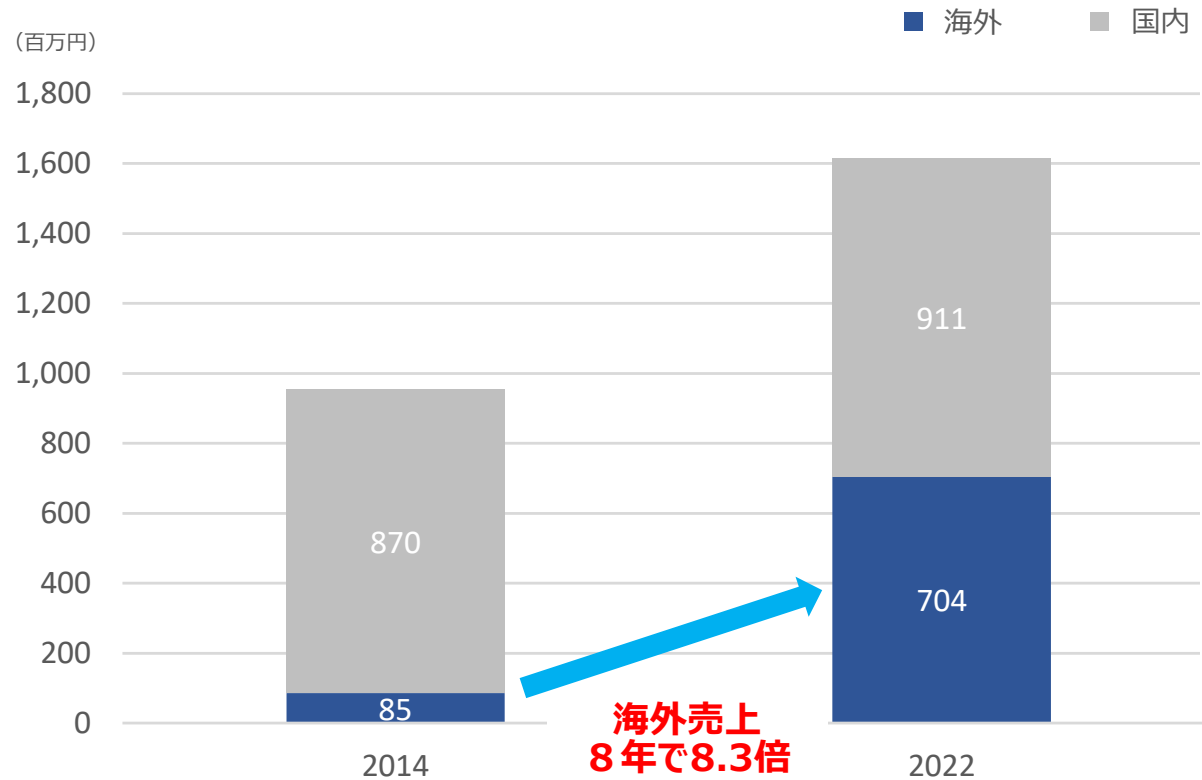
KOSHER認証



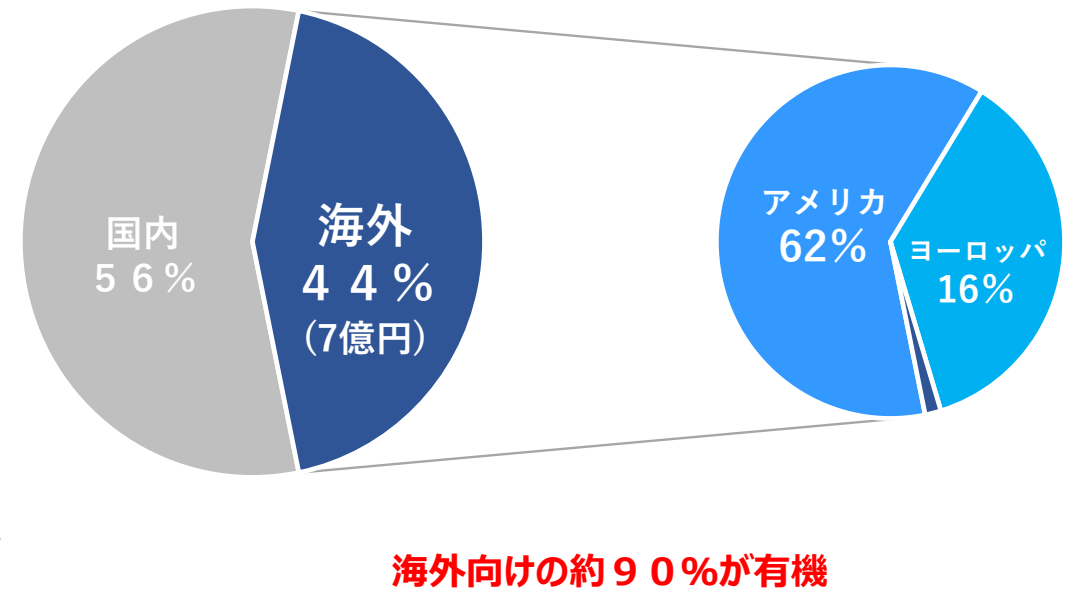
HALAL認証

売上実績

売上推移



2022年 売上割合





n i j i m u

Brand Mission

Spreading the value and possibility of organic tea, gradually and in a colorful manner like the spectrum of rainbow.

身体にも、環境にも優しい有機栽培のお茶を
沢山の人の楽しんでもらいたい。
有機茶の魅力を「にじむ」様に広げ、日常に彩りを
添え、新しいお茶の可能性を広げるプロジェクトです。





n i j i m u

Organic Teabag & Matcha



サプライチェーンのバーチカルインテグレーション

- ・サプライチェーン全体を、世界基準の管理体制で統合
- ・サプライチェーンレジリエンスの向上

1 栽培 tea farm



- ・茶農家と共同出資をして設立（2018年）
- ・全量買い取り



2 製造 manufacture



3 検査 analysis



4 輸出 export



有機茶の実態

有機認証の優位性

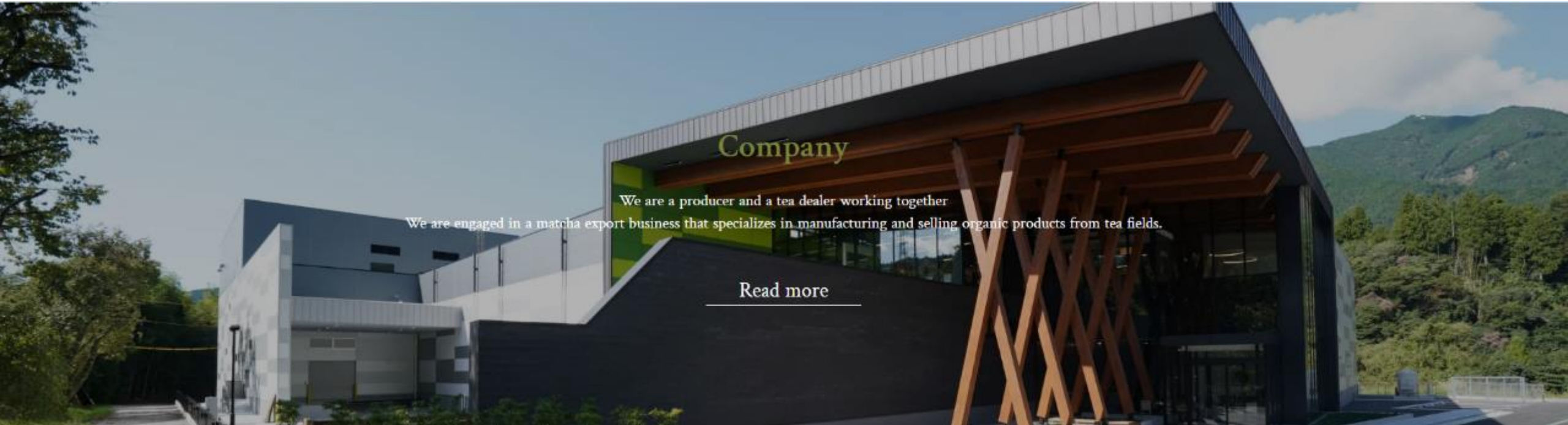
- ・各国の残留農薬規制をパスする事が輸出において必須
- ・有機栽培 = 化学肥料・化学合成農薬不使用
- ・第三者機関が認め付与される有機という認証が付加価値となる

有機転換のボトルネック

- ・日本で生産される茶の内、有機栽培品は僅か4%
- ・慣行栽培から有機栽培に切り替え、3年後に有機認証品として流通可能となる
- ・3年間の転換期間中は、茶の品質、収量共に不安定となり、農家の収益に直結する
- ・転換期間中の収益が確保できる仕組み作り、有機栽培の技術的サポートの体制づくりが重要

静岡オーガニック抹茶株式会社

Shizuoka Organic Matcha Alliance



- ・茶商と農家が共同出資し、2018年に設立
- ・参画農家の茶を全量買い取り
- ・SOMAで茶を抹茶に加工
- ・茶商による国内外への販売
- ・生産者会議による情報と技術の共有
- ・茶の成分分析数値に基づくグレード分け
- ・買い取り価格の保証

参画農家：10組織
面積：8,000a

年間製造数量：300トン

© CHATO Co., Ltd. May. 2023



静岡オーガニック抹茶株式会社

有機茶バリューチェーン事業

2022年 本山地区

連携者 3件

実証圃場 270a

2023年 富士地区

連携者 1件

実証圃場 1,436a

2023年採択

「GFPフラッグシップ輸出産地形成プロジェクト」

大規模な有機転換 & **FUJIブランド構築**

今後の展望

販売エリアの拡大

・インド市場における新規需要開拓

2023年度 現地法人の設立、BtoB顧客への営業活動

2024年以降 BtoC事業の立ち上げ（フラッグシップストア1店舗目オープン）

2026年度 現地事業の黒字化、インドをハブとした中東エリアへの進出（中東でのハブ機能も検討）

一次産業の拡大

・大規模な有機化

2024年度 富士地区の有機/転換中茶園 3,000a目標

2025年度 宮崎地区の有機/転換中茶園 10,000a目標

バーチカルインテグレーションの構築

・自社の一次産業参入によるバーチカルインテグレーション体制の完全構築

2026年度以降 生葉集積～最終小売商品までの製造を行う一気通貫工場の設立

・BtoC事業の展開

2023年度 BtoC製品のマーケティング、販路拡大

2027年度 BtoC部門の売上を全体の5%目標



会社名：株式会社カクニ茶藤 Chato Co., Ltd.

代表者：代表取締役 森藤真帆

本社：〒421-1221 静岡県静岡市葵区牧ヶ谷2083

info@chato.co.jp www.chato.co.jp